

メッセージ題「復活の主が共におられる」 <先週の講壇より>

「あなたがたに命じておたいいさいのことを守るように教えよ。見よ、わたしは世の終りまで、いつもあなたがたと共にいるのである」 マタイ 28:20 【口語訳】

男女平等ということが当たり前の現代社会ですが、日本ではつい数十年前までは女性の投票権すら認められていませんでした。アメリカでさえ、女性の参政権が認められるようになってからは100年しか経っていません。「聖書は女性を軽んじている」などという言葉が耳にすることがありますが、聖書は2000年以上昔のことですので、当時の社会と現代社会を並べて論ずることが無意味だということが分かるでしょう。

そんな2000年前の日曜の朝、イエス様は墓を打ち破って復活されました。そのイエス様に最初に出会い、復活の証人となったのは女性たちでした。女性が何かの証人になること、そして正式な証言として認められるなど、そういったことなど無い時代。だからもし復活がウソだったとしたら、わざわざ女性を証言者として記すことはしませんし、もっと地位も名誉もあるような人の名前を残して、あたかもこれは本当だと話しを作ったことでしょう。でも聖書に記されている名は、マグダラのマリアなど女性たちです。これだけ見ても、復活の出来事が本当だったのだということの動かぬ証拠と言えるでしょう。

イエス様は復活されました、そして共にいてくださるお方です。今日も、明日も、世の終わりでずっとあなたと！

オレンジ郡教会 牧師 榊原のぶ



### < 主の祈り >

天にまします我らの父よ。願わくは御名を崇めさせ給え。御国を来たらせ給え。みこころの天になるごとく、地にもなさせ給え。我らの日用の糧を今日も与え給え。我らに罪を犯す者を我らがゆるすごとく、我らの罪をもゆるし給え。我らを試みに会わず、悪より救い出し給え。国と力と栄とは、限りなく汝のものなればなり。アーメン

### < 使徒信条 >

我は天地の造り主、全能の父なる神を信ず。我はその独り子、我らの主イエス・キリストを信ず。主は聖霊によりて宿り、おとめマリヤより生まれ、ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、十字架につけられ、死にて葬られ、陰府に下り、三日目に死人の内よりよみがえり、天に昇り、全能の父なる神の右に座し給えり。かしこより来たりて生ける者と死にたる者とを裁き給わん。我は聖霊を信ず。聖なる公同の教会、聖徒の交わり、罪のゆるし、体のよみがえり、とこしえの命を信ず。アーメン

### 「オレンジ郡キリスト教会の歩み」

オレンジ郡キリスト教会は1977年に発足し、東洋宣教会・北米ホーリネス教団に所属するプロテスタント教会の一つです。北米ホーリネス教団は1921年に創立され、現在は日英両語合わせますと2000名を越える会員になります。私たちの教会は18世紀に、英国で始まったジョンウェスレーによるメソジスト教会の流れを汲みます。そして他のプロテスタント教会同様、3世紀以来告白され続けてきた使徒信条を、私達の信仰告白と致します。

2022年5月1日

# オレンジ郡 キリスト教会

礼拝：9時半～  
聖書の学び：11時～



榊原のぶゆき牧師

(714) 827-6244 nobu@occc.org

4872 Bishop St, Cypress, CA 90630

Facebook: オレンジ郡キリスト教会

ホームページ: www.occc.org



### [教会年間聖句]

「それは平和の計画であつて、災いの計画ではない。将来と希望を与えるものである。」

エレミヤ 29:11

### ☆集會案内☆

日曜礼拝 : 09:30-10:40  
ブレイク : 10:45-11:00  
バイスタ : 11:00-12:00  
みふみ会 : (水) 10:00-  
定例祈禱会 : (水) 18:30-

